

令和6年度 各務原市立稲羽東小学校 学校経営の全体構想

<p>【学校課題】</p> <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇自分のめあてをもち粘り強く取り組む。 ◇仲間のよさや違いを素直に認め合える。 ◇自分たちの生活を高め、協力し合える。 ◆自分の考えを表現するところに弱さがある。 <p>【教職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇教科指導力と生徒指導能力のさらなる向上 	<p>【各務原市教育委員会】</p> <p>誇り・やさしさ・活力のある児童生徒 ～一人一人が学ぶ喜びを実感～</p> <p>【学校の教育目標】</p> <p>ゆめにむかい いどみつづける子</p> <p>かしこく：意欲をもち、ねばり強く 学習に取り組む子 あたたかく：自分を見つめ、思いやりをもって仲間にかかわる子 たくましく：命や身体の大切さを理解し、心身の向上に努める子</p>	<p>【県の方針】</p> <p>「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人 自立力 共生力 創造力</p> <p>【市の方針】</p> <p>誇り・やさしさ・活力のある児童生徒 ～一人一人が学ぶ喜びを実感～</p>
---	---	--

【令和6年度の教育活動の合言葉】 一人一人のよさが輝く

<p>かしこく 「わかった・できた」を生み出す授業</p> <p>○考えを伝え合い、学ぶ喜びを実感できる授業</p> <p>①「できた・わかった」を味わうことができる授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意欲を引き出す導入と課題 ・考えをつなぐ対話的な活動 ・ねらいに迫る教師の手立て ・学びを実感する終末 ・ICT 機器の効果的な活用 <p>②学びの基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帯の時間の位置付け（漢字・計算・タイピング・英語） ・授業と家庭学習の効果的なつながり ・自主学習の習慣化（「たね勉ノート」） ・読書習慣の確立 	<p>あたたかく 所属感・自己有用感のある集団づくり</p> <p>○所属感と自己有用感のある集団づくり</p> <p>①学級集団の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団の出口の姿を見据え、年間を通した意図的・計画的な学級経営 ・自己有用感を育てる場の位置付け <p>②たてわり集団の人間関係の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続的・意図的なたてわりでの活動実践による人間関係づくり（やぐまミーティング・たてわり遊び） <p>○安定した学校生活につながる生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的な情報交流と積極的な生徒指導 ・いじめ未然防止指導と教育相談の充実 ・PBS（ポジティブ行動支援）の導入 ・全校職員による「よさみつけ」 	<p>たくましく 心と体の健康づくり</p> <p>○健康な心と体づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力向上の取り組み(授業・休み時間) ・正しい生活習慣の確立(歯・目) ・教育相談の充実 <p>○安心・安全な学校生活づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインの環境づくり ・清掃活動の充実 <p>○命を守る危機回避能力の育成</p> <p>①安全な登下校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全指導 ・通学班指導 <p>②防災教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命を守る訓練の工夫 <p>③情報モラル教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル教育の充実、ICT 機器利用のルールづくり
--	--	---

【校内研究推進】 研究テーマ
「自ら問いに向かい、仲間と共に よりよい考えを練り合い 表現する児童の育成」

<p>【小規模特認校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たてわり活動/ふるさと学習/ICT 教育 <p>【職員研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・命の教育、人権教育の充実 ・学力向上への指導改善 ・ICT 活用研修 ・特別な支援を要する児童の指導 ・キャリア形成 ・不祥事根絶、危機管理能力育成 	<p>【めざす職員集団】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 共通の目標のもと、力を合わせて動く ◎ 子どものよさに目を向け、伸ばす ◎ 自身の資質や能力を高めようと取り組み続ける <p>【教職員の育成】</p> <p>①定期面談による一人一人のキャリアデザインの構築と 研修計画の推進</p> <p>②働き方改革のさらなる推進</p>
--	--

<p>【家庭・地域・幼保中との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭・PTA：PTA 活動、学校からの情報の充実(学級だより・学校だより・ホームページ)、授業公開の工夫、学級懇談会の充実 ・地域：学校運営協議会、見まもり隊との連携、地域講師、ボランティアの積極的導入 ・幼保中学校との連携：学校運営協議会関連活動、道計訪問における小中合同研修 中学校の先生による授業、授業参観、幼保小連携協議会・スタートカリキュラム改善
--